

様似山道歩こう会 開催のお知らせ



幕末、ロシアの南下におびやかされた江戸幕府は1798年蝦夷地調査を実施し、波が高く海岸を歩くのが危険な襟裳(サルルー目黒)と様似(幌満ー冬島)の山道の整備をおこないました。そして、1799年に約7キロに及ぶ様似山道が完成しました。山道中腹には明治時代に建てられた旅籠屋跡(原田宿)を見ることができます。

国指定史跡の様似山道をガイドと共に歩き、「歴史ある様似山道」と「様似の秋の自然」を満喫してみませんか♪

幌満東口～コトニ口までの約5時間のコースです。沢沿いの登坂や川を渡る場面があり、体力に自信のある方向けのコースです。

【日時】 令和8年10月12日(月・祝) 8:30～14:00

【集合場所】 幌満コミュニティーセンター(旧幌満小学校)駐車場

※駐車場に8:30集合(トイレ使用可)

※交通手段がない場合→8:00様似町中央公民館前集合(送迎○)

【参加対象】 中学生以上 (小学生以下は保護者同伴)

【募集人数】 20名程度

【申し込み】 10月2日(金)までに様似郷土館(0146—36—3335)へ
(月曜休館 10:00～17:00受付)

【持ち物等】 飲み物、弁当、日帰り登山ができる服装、軍手、雨具、熊鈴等

【備考】 雨天中止！(中止時は10月10日に連絡予定)

※一部、ロープを伝い急斜面を歩く場所、川を渡る難所等があります。